

中学歴史プリント（書き取り）

安土桃山時代

名前

得点

/21

- 問1 豊臣秀吉が1590年に征伐し、全国統一を達成する最後の決め手となった関東の大名家を何という？
- 問2 ヨーロッパ諸国が新しい航路を切り開き、海外進出が活発になった時代を何という？
- 問3 安土桃山時代に、農民から刀や鉄砲などの武器を没収した人物は誰？
- 問4 バテレン追放令により、国外追放を命じられた者は何という？
- 問5 安土桃山時代において、支配者の富と権力を内外に示すために豪華な装飾が施された建築物を何という？
- 問6 安土桃山時代にキリスト教の布教とともに盛んになった、日本とヨーロッパ諸国との貿易を何という？
- 問7 16世紀初め、キリスト教において信者に販売された、罪が許される証書の販売に関わった教会組織を何という？
- 問8 安土桃山時代から江戸時代にかけて、日本とポルトガルやスペインなどとの間で行われていた貿易を何という？
- 問9 16世紀のヨーロッパで勢力を拡大し、カトリック教会の自己改革を促した宗派を何という？
- 問10 マゼランの航海によってその形であることが実証された、地球の形状を何という？
- 問11 豊臣秀吉が全国統一を成し遂げ、権力の象徴としてその拠点を完成させた年は何年？
- 問12 1519年に世界一周の航海に出発した人物は誰？
- 問13 16世紀の宗教改革において、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人々を何という？
- 問14 安土桃山時代に、質素で静かな美しさを重んじる「わび茶」を大成させた茶人は誰？
- 問15 16世紀のドイツで、カトリック教会が販売していた、罪が許されるという証書を何という？
- 問16 織田信長によって擁立された、室町幕府の最後の将軍を何という？
- 問17 朝鮮出兵の際、日本に連れてこられ、九州地方を中心に有田焼などの優れた焼き物作りを始めた人々を何という？
- 問18 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？
- 問19 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？
- 問20 15世紀末に南北アメリカ大陸に到達し、ヨーロッパによる新大陸の探検や征服のきっかけを作った人物は誰？
- 問21 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？

答え合わせ・解説

問1	答え 北条氏	豊臣秀吉は天下統一を目指し、全国の大名を従わせていきました。1590年、小田原城を拠点に勢力を誇っていた北条氏を討つために大軍を派遣しました。この小田原攻めにより北条氏が滅亡したことで、秀吉による実質的な全国統一が達成されました。この出来事は、戦国時代が名実ともに終わりを告げた象徴的な出来事として歴史に記録されています。
問2	答え 大航海時代	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峰経由や西回り航路を開拓しました。これにより、遠く離れた地域間での直接貿易が可能になり、キリスト教の布教も世界規模で拡大しました。
問3	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は1588年に刀狩令を発し、農民から武器を取り上げて一揆を防ぐとともに、武士と農民の身分をはっきりと分ける兵農分離を強力に推進しました。
問4	答え 宣教師	宣教師（バテレン）は、日本で教会を建て、学校を設立してキリスト教の教えを広めました。しかし、秀吉は日本人が信徒になることや、寺院が破壊されるなどの影響を嫌い、彼らを国外へ追い出しました。
問5	答え 城郭	安土桃山時代の城郭は、高い石垣や天守閣を備えた壮大な建築物であり、内部には金箔を貼った障壁画などが飾られました。豊臣秀吉の大坂城などが代表的で、当時の高い建築技術や芸術性を伝えています。
問6	答え 南蛮貿易	南蛮貿易は、おもにポルトガル人やスペイン人との間で行われました。日本からは銀や工芸品が輸出され、日本には鉄砲（火縄銃）やキリスト教、活版印刷機、タバコなどがもたらされました。当時の武将たちは、新しい軍事技術である鉄砲の入手に非常に意欲的でした。
問7	答え カトリック教会	16世紀初め、教皇レオ10世はサン・ピエトロ大聖堂の改築資金を集めるために免罪符の販売を強化しました。これは購入すれば罪が許されるという証書であり、教会の権威と経済力を象徴するものでした。
問8	答え 南蛮貿易	日本は銀や銅を輸出し、代わりに鉄砲、火薬、生糸、キリスト教などを輸入しました。特に石見銀山などで産出された銀は世界的に高く評価され、日本は世界有数の銀の生産国として国際的な経済ネットワークに組み込まれました。この貿易によって西洋文化が急速に流入し、当時の生活や技術に大きな影響を与えました。
問9	答え プロテスタント	16世紀、ドイツのルターらが始めた宗教改革により、多くの信者がカトリック教会から離脱し、新たにプロテスタントとして結集しました。これに対抗するため、カトリック教会内部でも自己改革が進められ、イエズス会による海外への布教活動が活発化しました。
問10	答え 球体	マゼラン艦隊の航海が成功し、同じ方向に進み続けることで出発点に戻れることが証明されたため、地球が球体であることが疑いようのない事実となりました。
問11	答え 1590年	1590年、秀吉は小田原城を包囲して降伏させ、これにより全国統一を達成しました。この後、全国に検地を命じたり、刀狩令を出して兵農分離を強制するなど、全国規模での支配体制を確立しました。自身の権威を内外に示すための政治拠点として、大坂城などの整備も急速に進められました。
問12	答え マゼラン	マゼランは5隻の船団を率いてスペインを出港しました。南アメリカ大陸南端の海峡を抜けて太平洋を横断するという過酷な航海でしたが、彼の船団は世界で初めて地球を一周しました。なお、マゼラン自身はフィリピンでの争いで命を落としたため、帰還したのは部下のエルカーノらわずか1隻の船でした。
問13	答え プロテスタント	ドイツのルターやスイスのカルバンらが聖書に基づいた信仰を唱え、教会から独立しました。彼らは「抗議する者」という意味のプロテスタントと呼ばれ、ヨーロッパ各地に急速に広まりました。
問14	答え 千利休	千利休は、華やかさよりも質素で内面的な美しさを追求する「わび茶」を大成させました。狭い茶室の中で、主人と客が平等に向き合う精神性を高め、日本独自の茶道の基礎を築きました。
問15	答え 免罪符	ドイツのルターは、信仰の救いは神の慈悲によるものであり、金銭で罪が許されるとする教会のあり方を強く批判しました。この免罪符への疑問が宗教改革の直接のきっかけとなりました。
問16	答え 第15代将軍	足利義昭は、織田信長を頼って上洛し、第15代将軍に就任しました。しかし、信長の意向に従わなかったため、後に信長と激しく対立することになります。
問17	答え 陶工	特に九州の大名たちは彼らを保護し、磁器の原料となる陶石を採させました。その結果、佐賀県の有田などで磁器の生産が始まり、後の有田焼や伊万里焼といった世界的に有名な日本の陶磁器ブランドの基礎が築かれました。
問18	答え イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるバテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問19	答え ポルトガル	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。これにより、イスラム勢力の影響を受けない独自の貿易路が確保されました。
問20	答え コロンブス	イタリア出身のコロンブスは、スペイン王室の支援を受けて西回りでインドを目指し、1492年にカリブ海の島々に到達しました。彼自身は最後までそこをインド付近だと信じていたといわれています。
問21	答え 京都	足利義昭は、織田信長を頼って京都に入り、幕府の再興を目指しました。しかし、信長の強大な権力を前に、義昭は傀儡（かいらい）であることを拒み、両者の関係は決定的に悪化しました。結果として、義昭は京都から追放されることとなりました。